

なすしおばら ボランティアセンター情報誌

令和4年7月20日号

初夏

虹っ子童謡合唱団

虹のかけはしコンサート

～歌声を絶やすな～



6月18日（土）、稲村公民館を配信会場として「虹っ子童謡合唱団」によるリモートライブコンサートが行われました。昨年8月に、このリモートライブコンサートを行う予定でしたが、コロナウイルス感染症の感染拡大の状況悪化に伴い、開催を断念せざるを得ませんでした。今年は、1年越しの思いが詰まった、リモートライブコンサートとなりました。1曲目は、「さんぽ」の元気な演奏からスタートし、約30分のコンサートでは、7曲の演奏が行われ、最後は「にじ」で締めくくりました。3世代で歌う「虹っ子童謡合唱団」の演奏は、見る人を楽しませてくれます。

リモートライブコンサートの動画は、アーカイブとしてユーチューブで視聴することができますので、見逃してしまった方は、「初夏 虹のかけはしコンサート」と検索してみてください。

団員を募集中ですので、詳しくは、下記ホームページをご覧ください。<http://www.7b.biglobe.ne.jp/ndg-site/>

初夏 虹のかけはしコンサート



二胡ハーモニー 金の星★



▲「二胡ハーモニー金の星」の皆さん。結成7年目、10名のグループです。
この日は、爽やかな6名が参加しました。

▲二胡は中国のヴァイオリンとされています。二本の弦の間を馬の尾毛を使用した弓で演奏します。筒の前面は蛇の皮がはられています。

演奏曲は、「竹田の子守歌」「おぼろ月夜」「背比べ」「村祭り」「夕焼け小焼け」、日本映画界に限らず広く国民に知られている「青い山脈」などで、聞く方の世代に合わせた選曲で、懐かしさを感じさせる曲や馴染み深い曲などを披露しました。

演奏の合間には、メンバーの自己紹介があり、皆さんユニークなお話をおり交ぜ、鍋掛公民館「ことぶき学級」に参加した皆さんはリラックスし、より深く演奏を楽しむことができました。

参加者の方々は、配布された鈴を持ってリズムをとったり、知っている曲は口ずさみながら参加型の演奏会を楽しみました。



▲「蘇州夜曲」という中国の歌があります。その「蘇」という文字の意味の説明がありました。蘇には、緑豊かで魚や穀物に恵まれた所という意味が込められているとのことでした。

▲二胡の演奏方法には、音をふるわす（ビブラート）滑るような音（滑音^{かっおん}）、弦を指ではじく（ピチカート）などがあります。二胡の音は、ヴァイオリンのようなピンと張った音ではなくゆったり優しい音色でした。

子ども居場所スマイルハウス
クリーン大作戦！2

～みんなで「まち」をきれいにしよう～



6月18日（土）、2回目となるクリーン大作戦を行いました。

「まち」をキレイにするために集まったボランティアは25名。今回は、黒磯南高校生、高校生ボランティアグループとんぼの会、なすの斎場グループ、なすポータルサイトと一緒にクリーン作戦を決行しました。子どもも多数参加して、スマイルハウス（大田原市住吉町）からぽっぽ通りを中心にゴミ拾いを行いました。

子どもたちは、隠れたところに潜んでいるゴミを探して拾い集めては袋に入れていました。「袋に入れたゴミの分だけお菓子になるよ！」と話していたので張り切っていたようです。初めて参加してくれた高校生は「楽しかったです」「いつも通学で通っていたけど、ゴミがこんなにもあるなんて気づかなかった」などと話してくれました。

那須ポータルサイトさん、なすの斎場さんも汗を流しながら楽しくゴミ拾いができたと話していただきました。最後は、拾ったゴミを囲んで撮影です。皆さんゴミ拾いお疲れ様でした。一緒に活動してくれるボランティア募集中です。

（子どもの居場所スマイルハウス しょうちゃん）

【問い合わせ】とちぎボランティアネットワーク県北支部 TEL0287-48-6000

ボランティア
募集中

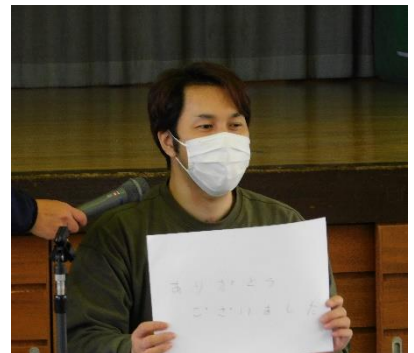


槻沢小学校4年生 福祉体験 ～視覚障害について理解を深める～

槻沢小学校の4年生が、総合的な学習の時間において、福祉について学習をしています。6月には、点字体験、福祉講話、アイマスク体験と、体験や講話を重ねることで、福祉（視覚障害）についての理解を深めました。



6月2日（木）、社会福祉協議会職員が講師を務め、点字体験を行いました。点字のしくみ、点字の書き方を学んだ後は、実際に点字を打って、最後に自分の打った点字を読む体験をしました。体験をとおりて、点字に興味を持った児童がたくさんいました。



6月8日（水）、^{わたなべのぶかつ}渡邊伸勝さんが講師を務め、視覚障害についての講話が行われました。自身の障害についての話や見えない世界を児童に体験してもらい、たくさんの質問にも答えました。目が見えなくてもできること、チャレンジしていることなど伝え、最後に、「ありがとう」の文字を書いて児童を驚かせました。



6月16日（木）、音訳ボランティア「くさのみ」の皆さんが講師を務め、アイマスク体験を行いました。授業の前半で、視覚障害者の方をサポートする際の注意点やサポート方法を説明しました。後半は、サポート役ともう1人がアイマスクを着け2人1組になり、校舎内の廊下や階段などを歩きました。普段生活している校舎内でも、目が見えないことで不安や困難さを感じたり、サポートされる人を思いやる気持ちの大切さに気づくことができました。最後に、声をかける時は、「大丈夫ですか」ではなく「何かお手伝いすることはありますか」と声をかけてくださいと児童に伝えました。

栃木県北の傾聴ボランティアが集い研修会

～より良い傾聴再確認～



6月25日(土)、さくら市喜連川公民館を会場に、栃木県傾聴ボランティア連絡協議会県北支部主催の研修会「第9回傾聴ボランティアの仲間たち」が開催され、栃木県北で活動している傾聴ボランティアが集まりました。特定非営利活動法人日本傾聴ボランティア協会の鈴木絹英^{きぬえ}理事長を講師に招き、「活動再開にあたり、より良い傾聴の再確認」と題した講演が行われました。

那須塩原市内で傾聴ボランティア活動を行っている「傾聴ボランティア グループひまわり」と「傾聴ボランティアグループ ラポール」の皆さんも参加しました。

講演は、「傾聴の大切さ」や「傾聴の基本的な心構えの再確認」などを中心に、演習も取り入れながら行われました。聴くことは、心の援助、「心のケア」であり、生きる力の支えや自立支援の手伝いにも繋がる。また、傾聴は、高齢者のみを対象としたものではなく、子育て支援や青少年の犯罪防止、自殺防止、介護家族支援など様々な場面で活かせるものであり、幅広い分野で必要とされる「聴くことでできる社会貢献」であると話し、傾聴ボランティアは、幅広く活動する場があると伝えました。

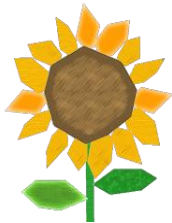


参加した皆さんからは、「わかりやすい話でよかった」「初心に戻った」などの感想を聞くことができました。



▲「傾聴ボランティア グループひまわり」の皆さん

▲「傾聴ボランティアグループ ラポール」の皆さん



「ひまわりの窓」 ～お話を聴きます～

那須塩原市
傾聴ボランティア
グループひまわり

日 時

相談の上、決定します(月に1回)

★ 1回の時間は50分までです

場 所

那須塩原市社会福祉協議会
ボランティアセンター
(那須塩原市南郷屋 5-163
健康長寿センター内)

★ 傾聴経験豊富なボランティアが対応します

★ 担当は、その都度決定します

対 象

那須塩原市民の方ならどなたでも
申し込みます

★ お話し相手がほしい方も申し込みます

お申込み
お問合せ

那須塩原市社会福祉協議会 ボランティアセンター
TEL 0287-47-6700(平日 8:30～17:15)

あなたの“気持ち”に寄り添って、お話し相手をいたします

なすしおぼら 映像コンテスト'22

初めてでも安心！ 動画編集ワークショップ



スマホでの動画撮影が楽しくなる♪ 撮影から編集までの基礎講座です。

第1回 7月10日、24日(日) 13:30～15:30 (第1回は定員に達しました)

第2回 8月 7日、21日(日) 13:30～15:30

第3回 9月 3日、17日(土) 13:30～15:30

○ 講 師：映像クリエイター 佐藤利行氏

○ 定 員：各回10名(申込順) 定員になり次第締切

○ 参加費：無料

○ 場 所：那須塩原市市民活動センター

○ 編集ソフト：iMovie 若しくは CapCut

○ 内 容：1日目 スタートアップ(撮影、編集) 2日目 作品お披露目会

*各回とも2日間コースとなります。2日とも参加できる方が対象です

○ 持ち物：お手持ちのスマホまたはタブレット

○ お申込：電話またはメールにて

基本が
わかると意外
にカンタン！



お申込み・お問合せ

那須塩原市市民活動センター
〒329-3157 那須塩原市大原間西 1-11-10
TEL 0287-73-5741/FAX 0287-73-5743
mail: shiminkatsudou@city.nasushiobara.lg.jp



◀映像コンテスト'22の
詳細はこちら

ディスコン指導者養成兼指導者フォローアップ講習会

当協会では、市民が気軽にできる生涯スポーツやレクリエーション活動の振興を図るため、ニュースポーツの普及に努め、特にシルバー世代向けにディスコンを普及しています。その普及・審判の指導者養成や指導者の技術向上のため、初心者、有資格者を対象に今年度２回目の講習会を開催します。

《日程・内容》 ８月２１日（日）

◇ ９：００～１０：００ 講義「ディスコンの沿革、概要、投板・競技方法他」

◇ １０：００～１３：００ 実技「ディスコンの審判・運営方法他」

※兼ねてディスコン交流大会を開催し、その運営・審判方法を確認、習得します。

《会 場》 那須塩原市「高林公民館（高林活力倍增センター）」 住所：那須塩原市箭坪３４７－１

《受講料》 １，０００円＋テキスト代７００円

ただし、今まで指導者養成講習会を受講されている方は無料です。

※日本ディスコン協会インストラクター資格取得の一部単位認定をする。

《対 象》 一般市民でディスコンに関心のある方やレクリエーション活動に関心のある方どなたでも。

《定 員》 ２０名（ディスコンインストラクター資格取得希望者を優先）

※定員になり次第締め切ります。

《講 師》 那須塩原市レクリエーション兼ディスコン協会の有資格者

《主 催》 那須塩原市レクリエーション協会

《その他》 運動のできる服装、体育館シューズ、筆記用具を持参してください。

《申し込み・問い合わせ先》

那須塩原市レクリエーション協会 会長 菊地 彰

TEL：０９０－３４７４－１６５９

E-mail：kikuchi1343@basil.ocn.ne.jp



那須塩原市レクリエーション協会

全ての子どもたちに読書の楽しみを！

～わいわい文庫体験会～

発達障害や視覚障害など、様々な障害で本を読むことが困難な子どもたちのために作られた「わいわい文庫」（マルチメディアデジ）を体験してみませんか。これは、音声と一緒に、文字や画像が表示され、文字の大きさや音声のスピードを自由に変えられる電子図書です。

《開催日》 ７月３１日（日）西那須野図書館

８月 ６日（土）那須塩原市図書館 みるる

８月 ７日（日）塩原図書館

※１０時～１４時の間、いつでも体験できます。

《参加費》 無料（予約不要）

《主 催》 アイサポート那須

《問い合わせ先》 那須塩原市社会福祉協議会 ボランティアセンター本所 TEL：0287-47-6700



絵本から長いお話まで６００
タイトルもあり、幼児から大人
まで利用できます。
この機会に、ぜひ体験してみ
てください。

子どもの居場所 スマイルハウス

子どもたちが生き抜く力を育み、「みんながみんなの子どもを育てる社会」を目指します！
地域の子どもたちが安心して過ごせる居場所です。

火・水・金曜日：放課後～19時

土曜日（月2回）：10時～15時

長期休み期間：13時～19時

※子育てに関する、保護者の方やご家族のご相談に乗ることも可能です。

UMOU(羽毛)プロジェクト in 栃木

使い古した羽毛布団やダウンジャケットなどのダウン製品はリサイクルができます。羽毛 1 kgを燃やすと約 1.8 kgの CO2 が発生します。リサイクルすることで地球温暖化対策につながります。ダウン率 50%でリサイクル可能です。汚れや穴あきがあってもOKです。捨ててしまう羽毛製品がございましたら、子どもの居場所スマイルハウスまでお持ちください。

【回収拠点】とちぎボランティアネットワーク県北支部
子どもの居場所スマイルハウス

住所：大田原市住吉町2-16-22

電話：0287-48-6000



【ボランティアセンター本所】



住所：那須塩原市南郷屋5-163

健康長寿センター内

電話：0287-47-6700

FAX：0287-47-6690

Eメール：v.center@ns-shakyou.jp

【ボランティアセンター黒磯】



住所：那須塩原市桜町1-5

いきいきふれあいセンター内

電話：0287-73-0073

FAX：0287-73-0073

Eメール：k.vcenter@ns-shakyou.jp

ボランティア活動実績

5月	イベント他	5件	9人	6月	イベント他	4件	10人
	傾聴	8件	8人		傾聴	6件	6人
	福祉体験	2件	7人		福祉体験	4件	15人
	合計	15件	24人		合計	14件	31人

ボランティアセンター登録数（6月30日現在）

団体	個人
102団体（非公開含む）	94人



発行：社会福祉法人那須塩原市社会福祉協議会

ボランティアセンター本所 TEL 0287-47-6700 FAX 0287-47-6690

〒329-2705 那須塩原市南郷屋 5-163（健康長寿センター内）

Eメールアドレス v.center@ns-shakyou.jp

ホームページアドレス <http://ns-shakyou.jp/>

★メール、FAX、お電話で皆さまの感想や情報をお寄せください。



【QRコード】



▲ボランティア
センター情報誌



▲那須塩原市社協
フェイスブック